

川崎市地球温暖化防止活動推進センターだより



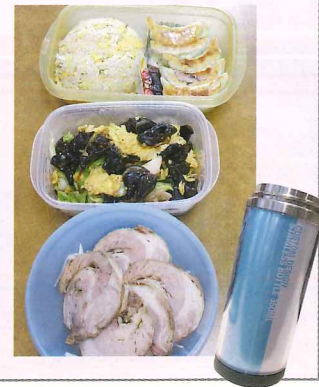
エコちゃんず通信 No. 52

2022. 12.31 発行

エコちゃんず通信は、CCかわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します

マイボトル&マイ容器でいこう！ ～持参容器対応OKの店での買い物ツアー～

コロナ禍になってからテイクアウトやデリバリーが多くなり、使い捨てプラスチック容器の利用が増えたため、コロナ前と比べて日本全体で10%以上もプラごみが多くなったと言われています。そこで、多摩エコスタイルプロジェクトでは、中野島商店街（川崎市多摩区）と相談して、持参容器で買い物をするトライアルツアーを実施しました。今回は「お試し」でしたが、今後、スーパー以外での買い物に慣れていない若い世代の方々も含めて、ぜひ、拡げていきたいと思っています。



高津市民館の 市民エンパワーメント研修講座で 脱炭素の取組を紹介



11月25日（木）、高津市民館主催講座「環境から考えるSDGs（全5回）」の第2回目として、環境局脱炭素戦略推進室からは脱炭素施策の紹介、当センターからは、センターの取組と3つのアクション（食品ロス・プラスチック・衣服と環境）を紹介しました。参加された方からは、「衣服と環境について初めて知り、今実践できる事は何かと考えさせられました」「SDGsは夢のようなモノだが、今Actionを起こさないと、本当の夢で終わってしまう」「もっと町内会などにも発信してほしい」などの意見が寄せられました。

推進員研修

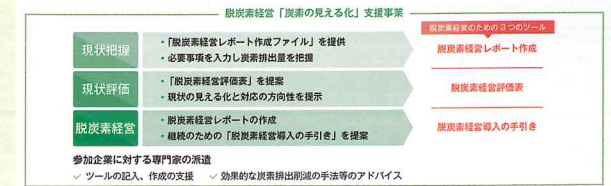
12月3日（土）に推進員研修会の第3回を開催しました。講師に川崎市環境局脱炭素戦略推進室の井田室長を招き、「川崎市地球温暖化対策推進に関する条例の改正」に向けた重要施策の考え方、条例改正の背景と改正内容について対話することで理解を深めました。また、脱炭素社会の実現に向けた取組についても意見交換を行いました。



脱炭素経営

川崎市地球温暖化防止活動推進センターでは、事業活動を担っている中小企業の皆さんの「脱炭素経営」を支援する仕組みを作り、サポートを始めました。

二酸化炭素排出量の把握と脱炭素経営を継続的に取り組むための必要な3つのツールを提供して、脱炭素経営の定着を目指しています。（このツールは当センターのホームページからダウンロードできます。）



- ・脱炭素経営レポート作成ツール
- ・脱炭素経営評価表
- ・脱炭素経営導入の手引き

編集後記

2022年も大変お世話になりました。当センターは来年初頭からのビル内の改修工事に伴いリモートワークでの業務スタートとなります。センター開所以来、今までにない年始の始まりですが、来年もスタッフ一同、脱炭素に向けた活動をしていく所存ですので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた特定非営利活動法人アクト川崎が運営しています。

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター
〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1
ノクティ2 11F 高津市民館内
電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319
メール：office@kwccca.com
URL：https://www.cckawasaki.jp/kwccca/

【開室日】水曜日～日曜日 午前10時～午後5時

【閉室日】月曜日、火曜日、年末・年始、高津市民館閉館日



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

10月～12月 テーマ【脱炭素】講座&展示

テーマに関連した講座では、第10回かわさき環境フォーラムの特別企画として「太陽光発電・蓄電池・EVの最新情報/エネルギー高騰時代に考える脱炭素な川崎」をテーマに、環境エネルギー政策研究所所長飯田哲也氏を講師に迎え、各国の政府の政策とそれぞれの技術の最新動向を踏まえ、日本における再生可能エネルギーの推進についてお話をいただきました。

また、展示では川崎市内の小・中学生が描く《脱炭素アート展》を開催しました。マルイファミリー溝口店の連絡通路（11/4～11/13）と当センターのスペースで10月から12月に展示しました。川崎市立中学校（美術部）5校と放課後スクール1校に参加いただきました。



脱炭素キャンペーン 宮前区・多摩区で開催！

気候危機をより多くの方と共有して脱炭素社会への移行を加速させるために、各区の川崎市地球温暖化防止活動推進員の皆さんと共催で各区区役所の協力を得て開催しています。11月26日（土）には、にぎやかに開催された「宮前楽市・ラブみやまえ」に宮前・エコPPK（宮前区推進員グループ）と省エネグループの皆さんと一緒に出展。手回し発電でLED照明の省エネ度を体験したり、脱炭素クイズに多くの方に楽しく参加いただきました。12月7日（水）には、多摩区役所の1階アトリウムで多摩エコスタイルプロジェクトのみなさんと開催。危機感を共有して、次のアクションへの一歩となりました。



川崎国際環境技術展



第15回川崎国際環境技術展（11月17日、18日）に出展し、「脱炭素経営推進事業」を中心に、当センターの活動を紹介しました。また、展示会場のステージで開催されたパネルディスカッション「みぞのくちから始まる脱炭素アクション！」には庄司センター長が登壇し、市民・事業者と連携した脱炭素活動について話をしました。

川崎市主催の「ごみゼロカフェ」が 2回開催されました。

第1回10月8日（土）には、イオン株式会社の方から「持続可能なイオンの取組」についてお話を伺い、実際の商品などの実物を見せていただきました。その後、廃サッカーボールを利用したキーホルダーづくりを株式会社SKLOの方から教えていただき、廃ボールからとは思えない素敵な作品が出来上がりました。

第2回12月10日（土）は、スナイプバレー合同会社の方からは海の状況とプラスチック削減に関するお話と、かわさき生活クラブ生協の方を講師にマイクロプラスチックを活用したかわいいチャーム作りを行いました。



川崎市地球温暖化防止活動推進センター

一時閉室のお知らせ

川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、ビル内（高津市民館）の改修工事に伴い、下記の通り閉室となります。尚、業務に関しましては、リモートワーク等で対応させていただきます。閉所期間中はご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

閉所期間：2023年1月4日～2月末（予定）

※詳細は、当センターホームページでご確認ください。
※開所再開時期につきましては別途お知らせいたします。
※閉所期間中のお問合せは、本紙に記載のメールまたは、当センターホームページよりお願いします。



かわさき環境フォーラム

2022年12月17日(土) 市民・事業者・学校・行政等が一堂に介して楽しみながら環境を学ぶイベント“第10回かわさき環境フォーラム”を開催しました。
年に一度のこのイベントもおかげさまで10年目を迎えました。今年もコロナ禍での開催となりましたが、ご参加いただいた方々の笑顔が印象的な一日となりました。

お米を食べて脱炭素！その理由も学ぼう！！



グリーンコンシューマーズグループかわさき

ソーラーオールゴールのバーステーカーを作ろう



ソーラーチーム

アルソミトラの種をまねたグライダーを作って飛ばしてみよう



川崎市地球温暖化防止活動推進センター

ホバークラフト(空力翼艇)を作って走らせてみよう



川崎市地球温暖化防止活動推進センター

カラフルハウスを作って断熱を知ろう



川崎サバイバル

世界遺産・縄文遺跡に学ぶSDGsな暮らし ～ミニチュア縄文土器を作ろう～



環境教育学習プロジェクト

「自分で詰める水のボトル」のカバーを作ろう



株式会社良品計画 無印良品ノクティブラザ溝の口

《特別講演》太陽光発電・蓄電池・EVの最新情報



川崎市地球温暖化防止活動推進センター

「X'masも環活しませんか？」作ろう学ぼう！ エコ素材で作る(脱プラ)クリスマス



独立行政法人環境再生保全機構

クリスタルオーナメント作り



かわさきエコ暮らし未来館

体験実験とこれからの火力発電所



株式会社 JERA 川崎火力発電所

水素を作ってミニ燃料電池自動車を走らせよう！



川崎市環境局脱炭素戦略推進室

バスボムを作ろう！



王禅寺エコ暮らし環境館

海辺のマイクロプラスチック探し&万華鏡作り



川崎市環境局地域環境共創課・環境総合研究所

ごみ分別ゲームをやってみよう！



川崎市環境局宮前生活環境事業所

高津区制50周年記念 「みそのくち」からはじめる脱炭素アクション



川崎市高津区役所まちづくり推進部企画課